

文部科学省

大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム 平成22年3月31日 (第13号)  
「教員養成コンソーシアム四国」情報

# コンソーシアム

徳島文理大学  
「教員養成コンソーシアム四国」事務局

## 「教職実践演習」に関する研修会が開かれました

3月24日(水)に徳島文理大学徳島キャンパスで、「教員養成コンソーシアム四国」教職課程部会主催の「**教職実践演習**」に関する研修会が、信州大学教育学部准教授の伏木久始先生をお迎えして開かれました。連携大学の教職を担当する教員と「教員養成コンソーシアム四国」の推進事務局員とのあわせて43名が参加しました。

研修会は、「**『教職実践演習』の開始に向けての課題**」というテーマで、

- ①信州大学の現状
- ②教職課程への質的保証
- ③「教職実践演習」に求められること
- ④養成段階ですべきこと・できること
- ⑤信州大学版「教職実践演習」の構想
- ⑥教職をめぐる問題の複雑性
- ⑦今後に向けて



という内容で、多くの事例を踏まえたお話をいただきました。その後、開始に向けての課題について質問や意見が多く出され、活発な意見交換が行われました。

「**教職実践演習**」は、教職に関する科目「総合演習」(必修)に代わり「**学生のこれまでの教職課程の履修履歴を把握し、それを踏まえた指導を行うことにより、不足している知識や技能等を補うものとする**」新科目です。平成22年度の入学生より、「**原則として4年次後期に実施**」することになっています。

それぞれの大学では、すでに計画を文部科学省に提出し、開始に向けての準備を進めています。シラバスの作成、授業開発、指導体制の充実、履修カルテの作成等、なお多くの課題があります。

今後の方向としては、「**大学経営における教職課程の位置づけ方と社会的責任**」、「**学生同士が学び合う場づくり**」、「**学内教員の意識の共有**」、「**開かれた教育課程を**」という内容で多くの示唆をいただきました。



徳島文理大学「教員養成コンソーシアム四国」事務局

E-mail [kyouin-consortium@tks.bunri-u.ac.jp](mailto:kyouin-consortium@tks.bunri-u.ac.jp)

TEL 088-602-8048

E-mail [consortium@tks.bunri-u.ac.jp](mailto:consortium@tks.bunri-u.ac.jp)